



第16回・第17回 GX Future Seminar を開催しました

2025年4月・6月に開催しました以下セミナーの概要についてご案内いたします。

- ・第16回 GX Future Seminar GX政策の現状と今後(4月23日)
- ・第17回 GX Future Seminar 洋上風力発電のサプライチェーン構築(6月4日)

1. 第16回 GX Future Seminar

(1)概要

〔日時〕 2025年4月23日(水)16:00～17:00

〔講師〕 中原 廣道氏（経済産業省 GXグループ 環境政策課長）

〔テーマ〕 GX政策の現状と今後

〔参加者〕 モデレーター： 會田 洋平（GX推進機構 副部長）

参加者： 出資企業、GX推進機構等

〔開催形式〕 ハイブリッド開催(対面+オンライン)

〔講演資料〕 非開示

(2)内容

中原氏より、日本におけるGX政策の現状と今後についてご説明いただきました。

成長志向型カーボンプライシング構想、GX経済移行債の発行状況、GX推進機構の設立等のGX政策の進捗状況についてお示しいただきました。

また、GX産業構造、GX産業立地などのGX2040ビジョンのポイントや2026年度より開始する排出量取引制度の全体像と段階的な発展、最後に米国産業界の動向にも触れながら今後の課題についても言及いただきました。

2. 第17回 GX Future Seminar

(1)概要

〔日時〕 2025年6月4日(水)16:00～17:10

〔講師〕 羽山 考一氏（MHI ベスタスジャパン 事業開発部長）

真鍋 寿史氏（丸紅洋上風力開発 代表取締役社長）

〔テーマ〕 洋上風力発電のサプライチェーン構築

〔参加者〕 モデレーター： 小林 健太郎（GX推進機構 副部長）

参加者： 出資企業、GX推進機構等

〔開催形式〕 ハイブリッド開催（対面+オンライン）

〔講演資料〕 非開示



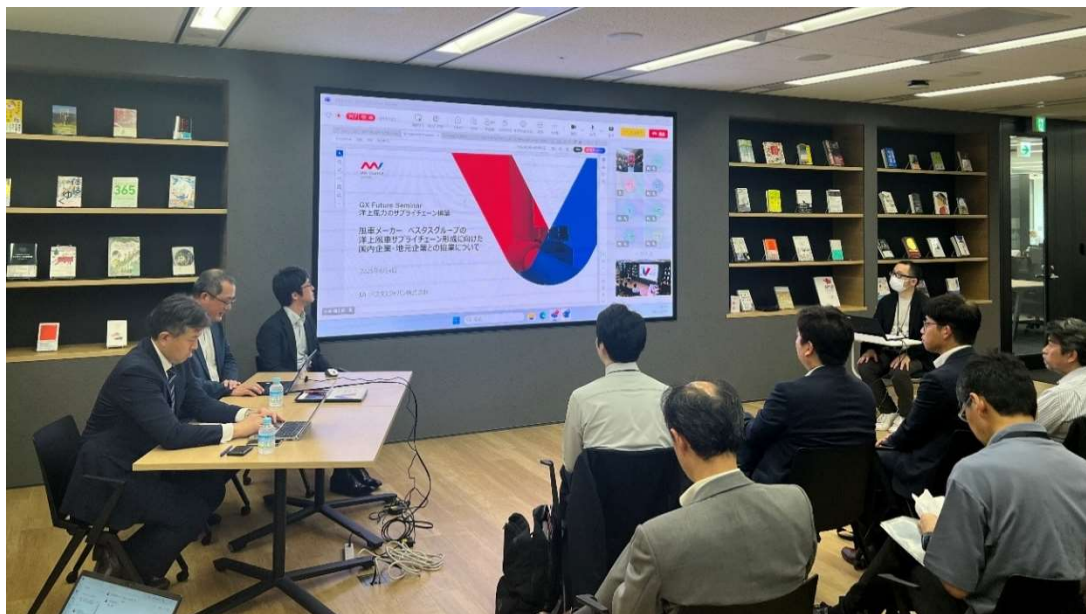
(2)内容

当機構より洋上風力発電の概要及び GX 政策における洋上風力発電の重要性について説明した後、洋上風力発電事業に携わる羽山氏、真鍋氏より、洋上風力発電業界における課題やサプライチェーン形成に向けたポイントについてお話しいただきました。

羽山氏からは、風車メーカーの視点で、日本の洋上風力発電のポテンシャルの高さについて言及いただくとともに、日本において洋上風力発電のサプライチェーンを構築していく上では、「マーケットの予見可能性」、「事業の採算性」、「国際的な競争力を維持する体制」の3点が重要であるとお示しいただきました。

真鍋氏からは、洋上風力発電事業における、これまでの国内外での取組実績及び今後の取組戦略についてお話しいただいた上で、様々な洋上風力発電案件に参画し、得られた経験を基に、洋上風力発電のサプライチェーン育成に向けた官民連携の重要性についてご説明いただきました。

当日の様子



(GX Future Seminar とは)

GX 推進機構は、金融支援等の業務に加えて、GX 投資推進に向けた「ハブ」として GX Future Academy と称し、調査・研究、異業種連携、政策提言、国際発信にも力を入れていく方針です。

この GX Future Academy 構想の一環として、GX 推進機構における「金融」「政策」「ビジネス(技術)」の強みを生かし、GX Future Seminar を出資企業等に向けて、リテラシー向上に貢献することを目的に定期的を開催します。



(本発表資料のお問合せ先)

脱炭素成長型経済構造移行推進機構

GX Future Academy 事務局

メール: gx_acceleration_agency★gxa.go.jp

※[★]を[@]に置き換えてください。